

# 3Dプリンターを活用した新型 コロナウィルス感染症対策製品の開発

## 支援の背景

沖縄県内でも新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中、金型を製作している県内企業(一社)ものづくりネットワーク沖縄(以下、mdn)へフェイスシールドの製作に関する相談が寄せられました。mdnでは、当センターの機器を利用して迅速な製品開発に取り組みました。

## 支援内容

今回の開発工程(図1)では、当センターの3Dプリンターを用いて試作、修正箇所を設計データに素早くフィードバックすることで金型製作期間が最小限となり、構想から製品化までを1週間以内で実現することが出来ました。また、射出成型機を使用して製品の製造を行っています。

## 支援の成果

mdnは製品(図2)を県内の医療機関を中心に、フェイスシールドを3,000個以上供給しました。

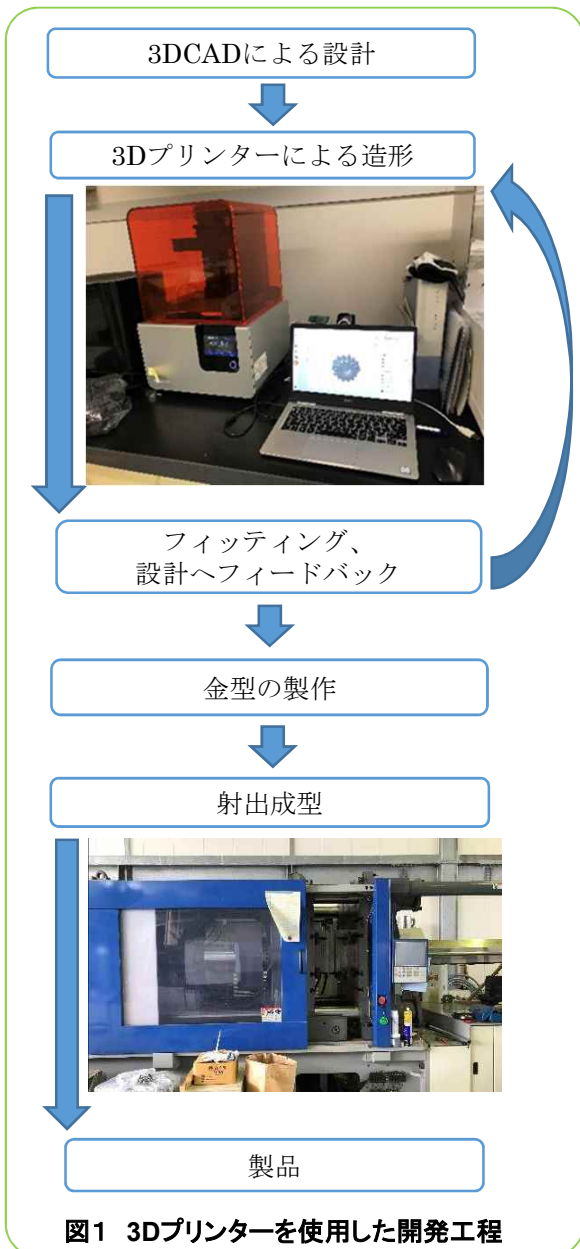


図1 3Dプリンターを使用した開発工程



図2 製品化したフェイスシールド(mdn)